

新春特別企画

寅年あなただは...!!

～年男・年女に聞きました～



こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会



〔昭和49年生まれ〕
長沢 昌子さん
(小須戸)

家族の健康と幸せを願って

- A1 子どもへの成長。
A2 家族の健康と幸せ。
A3 ふれあいの場。



〔昭和61年生まれ〕
平田 舞さん
(新潟市南区)

公民館は大切な場所

- A1 お友達とおでかけすること、写真を撮ること。
A2 子どもと一緒に成長できる保育士になりたいです。
A3 楽しい大好きなトランプが吹ける大切な場所です。小須戸吹奏楽団所属



〔平成10年生まれ〕
相田 泰輔さん
(舟戸)

「夢」はまだ、探し中

- A1 友達と遊ぶこと。
A2 まだ決まっていなくて、勉強をして、自力で向いている仕事を探したいです。
A3 みんなが利用する大事な公共施設だと考えています。

- Q1 あなたの生きがいは(好きなこと)張り合っていることですか、なんですか。
Q2 あなたの夢は、なんですか。
Q3 あなたにとって、公民館はなんですか。



〔昭和元年生まれ〕
中村 三郎さん
(新保)

やりたいことをしたいのが夢

- A1 皆様が私の行動に喜んで下さることが生きがいです。
A2 自分の好きなことをやっているのが夢です。
A3 いつでも気軽にきて学べる所。



〔昭和13年生まれ〕
田中 重昭さん
(小須戸)

大切にしていきたい人間関係

- A1 一年に何回かグループやファミリーで旅行する事と孫の成長する姿を見守り自分の生きがいにしています。
A2 健康第一として「誠実、努力」を目標に、これからも人間関係を大切にしていきたいと思っています。
A3 伝統ある小須戸公民館は、市民の文化活動の施設として大勢の市民が利用し、親睦と研修を深めています。



〔昭和25年生まれ〕
吉田 松夫さん
(新保)

悠々自適に暮らしたい

- A1 子ども達の帰郷。
A2 里山の小川で魚釣りをし、小さな畑を耕し暮らす事。
A3 地域の広場。



〔昭和37年生まれ〕
佐藤 明子さん
(新保)

子供の成長を張り合いに

- A1 子どもへの成長。
A2 宝くしに当選する事??
A3 市民の声の窓口かな?

「祈り」
♪雪が降ってきた。チャチャチャ。外は真っ白け。チャチャチャ。車の中で歌う孫の可愛い歌声にのって記憶が20年前に戻った。次女が発表会で大きな口をあけ元気にこの歌を歌っている。私の隣にはビデオを撮っている。私がかける。その場面をきつかけに、どんどん着かつた頃の私達親子が蘇ってきて懐かしさで一杯になった。そしてそれらが、どんなに貴



松尾 由美子さん(鎌倉)

重な時間だったかと今改めて思う。その時はそんな日が永遠に続くような錯覚をしていたら。その次女も来月に母になる。又、長女も義父も元気で孫は今年一年生。気がつけば私は主人の年を追い越していった。大切な人達が元気に生きていてくれる奇跡をいつも自覚して大事に時間を生きたい。伝えたいこと「ありがとう」の気持ちいつも一緒に。

加者!! 負けても、くやしくない。卓球初めされる方大歓迎!!

新潟県ボケケスポーツ卓球大会

日本ボケケ祭り(花水)をよりPRする一環も兼ね、開催します。老若男女どなたでも、すぐにゲームが楽しめるスポーツです。ぜひ、お気軽にご参加ください。

日時 平成22年3月7日(日)
午前10時競技開始
(受付9時15分～9時45分)

会場 小須戸体育館(横川浜)
対象 小学生以上

競技部門 ●シニグルス：小学生の部、一般の部(小学生以上)
●ダブルス：混合ダブルス(一般男子のペアは不可)女性同士や親子は参加可。
●親子でラリー：子どもと親の参加可。母と子の参加可。

◎大会終了後「お楽しみ抽選会」も行います。試合に負けた方にも地元の特産品「ボケケ」の餅など「ヤマスコット」等が当たります。

虎年ははばからず、開ききだ

昨年と比べて試合に出る数が多くなり、大事な場面でも投げける事ができ、大変いい経験になりました。今年は四月目という事で結果を出さなくてはならない年になりました。昨年の経験を活かして、練習して一軍昇格を目指したいと思います。

投手 龍之介
プロ野球 イーガンズ 阪神
横山

生き方を学ぶ場所「公民館」

〔天正3年生まれ〕
栗原 久平さん
(矢代田)

A1 女房の「みたま」をしつかりと守ってやること。
A2 健康で百歳まで生きること。そのために決まったものを三食、必ず食ること。
A3 人として生き方を学ぶところだと思っています。

スポーツ大会結果

◆柔道 県中学新入体重別大会(十二月十三日、新潟市局屋野総合体育館)
野総合体育館
野総合体育館
野総合体育館
野総合体育館

(男子50kg級)
第一位 清水 元貴
小須戸中一年 新保
(男子90kg級)
第一位 中野 晴輝
小須戸中一年 矢代田

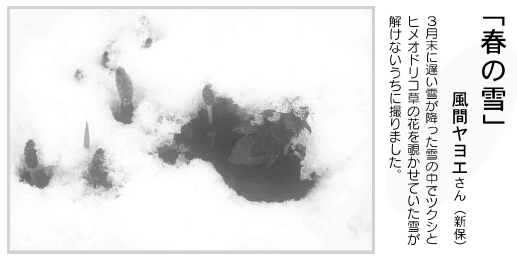
催し物
ご案内

◎第33回『日本ボケ展』 - 日本一の規模・内容を誇る日本ボケ展へ、ぜひおいでください。
日 時 平成22年3月5日(金)～3月14日(日) 午前9時～午後5時
会 場 「うららこすど」 ☎0250-38-5430

◎おはなしのせかいへ
日 時 2月20日(土)
日 時 午前10時半～11時
会 場 小須戸地区公民館

読み手 おはなしほけっと
参加費 無料
主 催 小須戸地区公民館

新潟県写真芸術協会展入選作品紹介



「春の雪」 風間ヤヨエさん(新保) 3月に遠い雪が降った雪の中ツツンとヒメドリ1羽の花を眺めていた雪が解けたうたに描きました。

速報 大井監督3月に小須戸で講演

今年度、夏の甲子園で日本文理高等学校野球部を準優勝に導かれた、大井道夫監督をお迎えし、講演会を行います。
日時：3月11日(木) 午後7時半～9時(開場午後7時)
会場：小須戸地区公民館(3階・ホール)
定員：300名 入場無料
申込：申込不要。当日、直接会場へ。
問合せ：小須戸地区公民館 ☎0250-38-2234
主催：小須戸文化協会、小須戸地区公民館



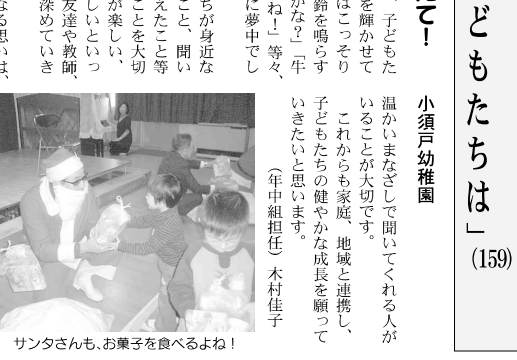
大井 道夫監督

「実践!! 楽しんでエコ・コラム」(その6)

◆家庭版ウォームビズ
「ウォームビズ、お聞きになった事がありますか?」
今度のヒーロポンプ式エアコンは暖房機です。ファンヒーターと併用も良いですね。それに、いかに暖かく過ごすかを考え、行動することです。
まずできるだけ家族が一部屋で過ごす。ほかほかの鍋を囲い、個室の個室で過ごすこと。個室で副産物として家族のコミュニケーションがとれるように、心を通い合う温かい家族になること。掛け合い。暖かい空気は天井に溜まります。暖房している部屋で時々扇風機を利用して、部屋の空気を循環させることで効率の良い暖房ができます。適度な湿度も体感温度を上げてくれます。



シリーズ 「今、子どもたちは」(159)
聞いてー教えてー
クリスマスが近づくと、子どもたちはサンタさんの話を聞かされてきました。「サンタさんはこっそり来るはずなのにどうして鈴を鳴らすの?」「何を食べているのかな?」「牛乳とお菓子は絶対食べるよね!」等々、友達と楽しおしおしやべりに夢中で話した。



サンタさんも、お菓子を食べるよね!

催し物ご案内

◆問合わせ、お申込は 小須戸地区公民館まで ☎3812234

日時 一月二十六日(火)午後七時半～九時
会場 小須戸地区公民館(三階ホール)
申込み 小須戸地区公民館(三階ホール) 不要直接公民館へ。
※聞きたいレコードのある方は、お持ち下さい。(参加費は無料)

小学生元旦に初披露 矢代田神社の神楽舞

今年の獅子は、小学生と女子でした。

新津南高等学校開放講座

興味のある方は、ぜひ足を運んでみてください。
日時 一月二十日(土) 午後二時～四時
会場 新津南高等学校 講師 星野達之 先生

初心者シノブ細工講習会

古来から夏の風物詩として家の軒先などに飾られ涼しげな葉が清涼感を呼ぶシノブ細工を作りましょう。
日時 二月九日(火)～二十三日(火) 午後七時半～九時十五分
※全一回
会場 小須戸地区公民館
定員 20名(申込順)
参加費 1回500円
はさみのみ
申込み 二月四日(木)まで

文芸(まきは)第三号

短歌部門
「山百合」 村山 睦(小須戸)
締切りのせまりて心焦りくる
かなかなの声さき立てること鳴く
山百合の強き香りの匂ひくれば
ブリクラのシールの女を想ひおこせり
風に遊ばれぬの芝生に
悔しい程の力を奪いたる
加齢と云う名の静かな盗人
シニリ酒をまき真登に試飲して
サンデマンの樽にゆるりともたる
《受賞の言葉》
此の賞を戴きましたのを機会に、脳の活性化のためにも、身を入れて短歌に寄りそつて書いていきたいと思います。
俳句部門
「影法師」 吉澤文子(松ヶ丘)
万緑の山に新し葉内板
うたた寝の腕のしびれ夜更啼く
雨のあと一気秋の深まりぬ
城山に空塚の跡しだれ萩
満月やわれら二人の影法師
《受賞の言葉》
俳句を始めて十五年、自然に対する見方が変わりました。これからは俳句作りを楽しんでいきたいと思ひます。

「小さな町こそ輝るー小須戸まち育て奮闘記」

出版記念対談及び出版記念パーティーのご案内
出版記念対談及び出版記念パーティーを小須戸まち育て支援協議会が主催して行います。当日は、篠田新潟市長もご出席頂ける予定で計画しております。
是非、大勢の方よりご出席いただきたくお知らせいたします。
◎日時 平成22年2月11日(祝) 午後5時～8時
◎内容 第1部
◆篠田新潟市長と村井豊理事長の対談 午後5時～5時20分
テーマ「小須戸地域を元気にする協働とは」
会場 小須戸商工会館3階
◆子供大正琴演奏 午後5時30分～5時45分
会場 町屋ギャラリー薩摩屋(商工会館前)
但し席に限りがありますので満員の場合は入場を御断りする場合があります。
第2部
◆出版記念パーティー 午後6時～8時
会場 小須戸商工会館3階
◎会費 第1部は、無料ですが、席を準備する都合上、お申し込みをお願いします。第2部に参加される方は、参加費4,000円(本を1冊贈呈致します)当日会場で徴収します。
*参加ご希望の方は、1月末までに下記までお申し込み下さい。
＜申し込み先＞ 小須戸商工会館内 小須戸まち育て支援協議会 担当 棚橋まで ☎0250-38-2560

文芸欄

川柳	短歌	俳句	句
お姉が迷う嫁御の巻めことば 内緒ごと友の賀状で妻にバレ 会田 修	人の世の修きに似て流星の たちまちに消滅の空へ 緑ビールの泡ふつと吹きあじがりの 映画「哀愁」の映像を追う 村山 睦	小春日や師の還暦のリサイクル 人住まぬ家の山茶花咲きそらふ 亡き母の大きなコロッケ小六月 須藤忠美子 井本マツ子 佐久間久子	山門の絵馬鈴成に小春かな 緋の目のよき夜道や冬の闇 石路の花終へて崩さぬ立ち居かな すれ違ふ人も光りて花芒 五十嵐香月 熊倉ひろむ 須藤忠美子 井本マツ子 佐久間久子

予告 「ご近所だんご」開催 「身近なご近所での支えあい」について気軽に話し合える場を持ちませんか。
住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、皆さんの共通な課題や悩みごとについて話し合います。
・1回目 3月上旬
・場所と時間 小須戸地区公民館(夜間)
・開催団体 地域住民、小須戸小学校区コミュニティ協議会、山の手コミュニティ協議会、秋葉区社会福祉協議会、新津地区公民館、小須戸地区公民館